

第 107 回 評価の OR 学生発表会 2025 について

日時: 2025 年 6 月 28 日(土) 12:45 – 18:00 頃

開催方式: ハイブリッド(早稲田大学西早稲田キャンパス 53 号館 201 & Zoom)

現地発表者の皆様へ

- 発表は 1 件 15 分 (発表 12 分, 質疑 3 分 (交代時間込み)) です.
ベルは, 第 1 鈴が発表開始後 10 分, 第 2 鈴が 12 分, 第 3 鈴が 15 分です.
質疑・討論は第 3 鈴で打ち切ってください.
- Zoom 配信のため, 会場の「発表者用 PC」の使用をお願いします.
 - ・セッション開始前に, 発表用スライドを「発表者用 PC」にアップロードして頂きます.
(USB での受け渡し, または王宛にメールで送付など)
 - ・発表の際は, 「発表者用 PC」を使用し,
Zoom の画面共有機能を使ってスライドを共有しながら発表してください.
- 会場では, レーザーポインター, USB を用意してあります.

参加者の皆様へ

- 会場からの質問は, 質疑応答の時間にそのままお願いします.
- Zoom で参加される方はご自分の名前を「氏名_所属」の形式で表示させてください.
発表者に質問する方法は: 「チャットに記載する」 また 「発表後に音声で質問する」
 - ・チャットに記載する場合, 発表中に質問をチャットに書いてください.
 - ・音声で質問する場合,
ツールバーの「リアクション」から「手を挙げる」をクリックしてください.
司会から許可が出た後に行っていただきます.
その際, 音声とビデオをオンにしてください.

第 107 回 評価の OR 学生発表会 2025 プログラム

- 12:45 – 12:50 開会の挨拶
- 12:50 – 14:05 セッション 1 (データ分析 I)
 - 米川 季里(中央大学)
「価格感度尺度に基づく受容価格帯の評価」
 - 高須 桃寧(東京理科大学)
「20代におけるメディア接触特性と購買傾向の関係性分析」
 - 徐 樂熙(中央大学)
「ウェブとアプリからのニュースに対する消費行動の比較分析」
 - 大淵 伊織(群馬大学)
「視覚言語モデルに基づくロゴマークを用いた国公立大学のブランドイメージ分析」
 - 日野 良紀(広島工業大学)
「分析者の意図を組み込んだ戦略的クラスタリング技法の開発」
- 14:05 – 14:20 休憩
- 14:20 – 15:20 セッション 2 (最適化)
 - 長野 北斗(九州大学)
「ゼロ頻度問題に対する分布的ロバスト最適化アプローチ」
 - 佐藤 佳乃(筑波大学)
「緊急輸送道路網の機能低下をもたらす空き家倒壊の影響」
 - 松本 遼大(東京理科大学)
「取り出す順序制約付き長方形詰込み問題に対する配置戦略」
 - 劉 嶸煊(名古屋大学)
「二種類の横区切り板および乗り越え禁止制約を考慮した
正方形パッキング問題に対する発見的解法」
- 15:20 – 15:35 休憩

- 15:35 – 16:35 セッション 3 (DEA および社会選択理論)
 - 藤井 柊矢(群馬大学)
 - 「インターネット小説における要素別人気傾向と効率性評価
 – 投稿サイト別分析と DEA による定量的アプローチ –」
 - 高橋 孝成(東京理科大学)
 - 「DEA 評価手法を用いた私立大学の評価」
 - 金子 泰士(東京理科大学)
 - 「DEA 分析と機械学習モデルを用いた地方銀行のパフォーマンス分析と予測」
 - 蒲田 健人(法政大学)
 - 「無差別関係に非推移性が生じる場面での社会的選択に関する不可能性定理」
- 16:35 – 16:50 休憩
- 16:50 – 17:50 セッション 4 (データ分析 II)
 - 山田 慶(東京理科大学)
 - 「自動車依存地域におけるガソリン価格高騰が消費に与える影響の検証：
 長野県を事例とした計量経済学的アプローチ」
 - 小林 歩夢(群馬大学)
 - 「方言識別のためのデータセット構築と音声・テキスト分析」
 - 平原 正朗(東京理科大学)
 - 「プロセスマイニングを用いた
 アメリカンフットボールにおけるオフense戦術の予測」
 - 高島 希野花(東京理科大学)
 - 「結婚」に関する悩みの潜在的トピック評価とその変容
 – NMF を用いた意味分析に基づく検討 –」
- 17:55 – 18:00 閉会の挨拶